

平成29年度那智勝浦町「防災リーダー養成講座」 を和歌山県土砂災害啓発センターで開催しました

自然災害から身を守るために、日頃から備えることが必要です。このたび警戒避難意識向上のため、那智勝浦町教育委員会が企画する「防災リーダー養成講座」に参加し、土砂災害の仕組みや対策について、模型実験を通じた説明を実施しました。

主催

那智勝浦町教育委員会

日時

平成30年1月13日(土)9時30分～16時

場所

那智勝浦町教育センター(午前)
東牟婁郡那智勝浦町二河75
和歌山県土砂災害啓発センター(午後)
東牟婁郡那智勝浦町市野々3027-6

参加者

町内中学生	12名
一般参加者	4名
教職員	2名

■ プログラム ■

9:30～9:40	開会
9:40～10:25	DVD鑑賞 『9.4を忘れない』
10:30～11:15	串本古座高校CGS部 による防災講座
11:20～13:00	炊き出し体験
13:30～14:20	土砂災害の仕組み・減災 について
14:30～15:30	DIG(図上災害訓練)
15:30～16:00	意見交換会
16:00	閉会



土砂災害の仕組み等について説明



砂防堰堤の効果について実験



中学生らによる図上災害訓練指導

■ 参加した皆さんの声 ■

- 集中豪雨が増えてきているとの説明から、雨量情報等に注意していきたいと思った
- 実験による砂防堰堤の効果の説明が分かりやすかった。また満砂した後も効果を発揮することがよく分かった。
- 図上災害訓練では、「やったことがあることしか出来ない」との指導があった。災害が起こる前に備えるようにしていきたい